

第6回

ファザー・オブ・ザ・イヤー

in みえ

受賞者
決定!

FATHER OF THE YEAR IN MIE



パパの子育て
エピソード
部門

FATHER OF THE YEAR
NEW
IN MIE

パパの料理
エピソード部門



三重県と味の素(株)が
コラボ!

わたしの職場の
イクボス
部門

\\ 第6回 // ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ 結果発表!

夫の家事・育児時間が長いほど、第2子以降の出生割合が高いという調査結果もあることから、三重県では少子化対策の重要な項目の一つとして、「みえの育児男子プロジェクト」と銘打ち、男性の育児参画の推進に取り組んでいます。また、男性の育児参画は、夫婦の絆を深め、家庭における子どもの育ちにも大きく関わっています。「ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ」は多くの県民の皆さまに、男性の育児参画について関心を持っていただくことなど

を目的に、男性の子育てにかかるエピソード等をご応募いただき、多くの共感を得られた方々を表彰し、その内容を紹介する取組です。

6回目となる今回は、「パパの料理エピソード」部門を新たに設け、募集を行ったところ、多くのご応募をいただきました。ご応募いただいた皆さま、協賛や広報などにご協力いただいた企業・団体の皆さま、審査委員の皆さまなどご協力いただいたすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

01
**パパの
子育てエピソード
部門**
パパ流子育てのアイデアや
子育ての楽しみ方など
幅広い「パパ話」を紹介!

パパの子育てエピソード部門

- P.02~ **大賞**
- P.05 **部門賞**
- P.06~ **グッドエピソード賞**
- P.15~ **フォトコンテストベストショット賞**

協賛 伊賀の里 モクモク手づくりファーム、
NEMU RESORT、里創人 熊野倶楽部、
青川峡キャンプパーク

提携 味の素(株)

02
**パパの料理
エピソード
部門**
ママもビックリなパパ流料理法など
「心がと「料理」にまつわる
エピソードを紹介!

パパの料理エピソード部門

- P.08 **大賞**
- P.09 **部門賞**
- P.10~ **グッドエピソード賞**

P.17~ **パパの子育て川柳**

03
**わたしの職場の
イクボス
部門**
部下の「仕事と家庭の両立」を
応援する、ステキな
上司・先輩の話を紹介!

わたしの職場のイクボス部門

- P.12 **大賞**
- P.13 **部門賞**
- P.14 **グッドエピソード賞**

イクボス
ベアックは一緒に買い物に行き、
一緒に料理をして、
一緒に食べることで、
大切な人との絆を深めることを
応援している活動です!



パパの子育て エピソード部門



毎月感謝の
手紙を贈るパパ。
育休を取りながら
子育てに奮闘!

伊藤 大輔さん 松阪市
子ども 0歳7カ月 推薦者 伊藤 晴苗さん(妻)



共感
Point

★毎月ママと子どもに贈る手紙に感動!
パパの愛情や優しさが伝わってきます。

娘が誕生し、夫が1年間の育休を取得。私は仕事に復帰しました。平日の日中は夫が1人で娘のお世話をしています。

大変なはずなのに、愚痴をこぼすことなく、むしろ楽しみながら家事と育児をこなしています。初の子育ては試行錯誤ばかりですが、夫は図書館での絵本の読み聞かせ会や、保健センターでの乳幼児健康相談、子育て教室などにも積極的に参加し、いろいろな方からアドバイスをもらってきてくれます。

私に対しては、職場への送迎や必要な書類の収集など、私が仕事をしやすいようにサ

ポートしてくれます。そのおかげで、夫に育児を任せきりにすることなく、私も娘との時間が多く持っています。そしてそれが日々の活力となり、時間を有効に使えるようになりました。

さらに私の元気の源と言えば、夫がくれる手紙です。夫は、月に一度、娘の誕生日である16日に私と娘に手紙を書いてくれます。普段、口下手で感情をあまり表に出さない夫ですが、文面は愛情のこもった温かい気持ちにあふれています。

私への手紙には、ねぎらいや感謝の気持ちが書かれていて、うれしくて疲れが吹き飛びます。そして「一緒ががんばろう」と励ましの言葉もあり、夫婦の絆を再確認しています。

また、娘への手紙には、この1カ月の成長の様子とその喜び、家族3人でしたことやこれからしたいことなどがやさしい言葉で綴られています。娘が手紙を読めるようになるまでには数年かかりますが、そのときにこの手紙を読んでどう反応するのか、今から楽しみです。





パパならではの
アイデアで
「大の片付け嫌い」を
楽しみながら克服！

倉田 祐樹さん 鈴鹿市

子ども 3歳 推薦者 倉田 倫子さん(妻)



うちの3歳の娘は、大の積木好きで、大の片付け嫌い。

誕生日に買ってもらった高価な積木も、翌日には家の各部屋、そしてなぜかトイレにまで散乱しています。

こんな状況で、私はパパに、娘にお片付けを教えてとお願いしました。

早速、大声で怒るかと思ったら、パパは違いました。なぜか、近所のホームセンターに行き、木材とペンキを買ってきました。

何をやるの？と頭の中が「？」で埋まる私の隣で、パパは器用に木材で「大きな箱」と「お手製の積木」を作り、積木にペンキで丁寧に「A、B、C、D…」とアルファベットを書いています。そして、翌日から娘は片付け上手になりました。パパと一緒に「A、B、C、D…」とアルファ



共感
Point

☆パパにしかできない
片づけ方がGOOD!
すぐに実践できそうなアイデアも
うれしい! ぜひ三重のパパたちも
実践してみてください!

ベットの歌を歌いながら、せっせと積木を大きな箱に片付けています。なんと、パパは「片付け」を「歌遊び」に替えて、娘に教えたのです。

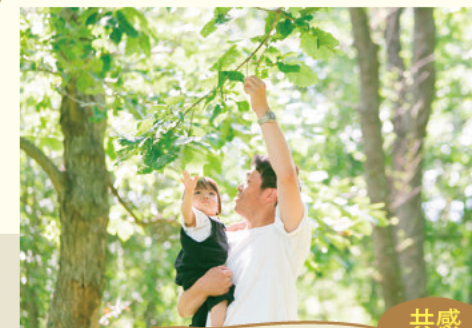
娘とパパの「A、B、C、D…」のハーモニーは私が幸せを感じる瞬間です。



働き方や
家事、育児を子どもや
ママのために思って
行動してくれる
パパに感謝

宮林 亮太さん 松阪市

子ども 1歳 推薦者 宮林 見圭さん(妻)



共感
Point

☆母も1歳おめでとう!
の言葉はうれしい!
ママを大切に思った粋なアイデア!
☆テレワークを実践している会社
もすばらしい!

子どもが生まれてから、しばらく夫はテレワークを活用し一緒に育児をしてくれました。ご理解いただいた夫の会社の方々にも、感謝しています。

今も、残業のない日には夕飯づくりを手伝ってくれたり、休みの日には、私が離乳食を作って子どもに食事をさせている間に、大人用の料理を作ってくれたりしています。

子どもが目を離せない時期ということもあり本当に助かっています。

また、平日は仕事で疲れているのに、子どもにいろいろな経験をさせるため、休みの日にはお散歩や公園、水族館など家族をいろいろな場所へ連れていってくれます。

積極的に家事育児に参加してくれて、それだけでとても感謝しているのに、子ども

の1歳の誕生日に、私に「母1歳おめでとう」と言って、夫、私、子どもの3人を表したような3つの円が重なったデザインの指輪をプレゼントしてくれました。



子どもが生まれてから、子ども第一で、慣れない育児に、どうしても夫のことは後回しになってしまっていたのに、夫は私のことまで想ってくれていたということに涙があふれてきました。





パパに感謝！ ママも余裕ができてHappy!

吉田 正男さん 津市 子ども 1歳 推薦者 吉田 希さん(妻)

共感
Point

★仕事も大変な中、
子育てに向き合う
姿がステキ!



営業職で仕事が多忙な中、娘が生まれてからは、19時台には帰ってきて、娘をお風呂にいられてくれています。

また、私が高齢出産もあってか出産後体調のすぐれない中、夫が家事の大半をこなしてくれています。

夫が家事をしてくれるので、子育て支援センターなどに出かける余裕ができ、育児の悩みの相談ができ、とても助かっています。

土日の休みは趣味のテニス以外は娘と過ごし、土曜日は必ずお出かけしています。まだ小さく、どこに行ってもわからないだろうけど、大事にされたという記憶は娘の大事な部分になると夫婦で話しています。



パパと主婦業を交代！ 夫婦で支え合いながら子育て

廣澤 伸一さん 志摩市 子ども 10歳 推薦者 廣澤幸奈さん(妻)



子どもに障がいがあり、子どもが大きくなってきたこともあり、パパと主婦業を交代しました。家事や子どもの世話も全て完ペキにしてくれます!

子どもはパパが大好きで、パパの側にいるだけでニコニコ。毎日たっぷりパパをひとりじめです。



パパならではの男旅♪

田中 祐介さん 津市 子ども 2歳、4歳 推薦者 田中彩佳さん(妻)

共感
Point

★近場でも十分楽しめる男旅！
マネしたい!

今年の4月に、私は育休から復帰しました。久しぶりの仕事に、新しい職場、慣れないことも多く、毎日バタバタと忙しい日々を過ごしています。そんな中でも、家族みんなで楽しく過ごさせているのはパパのおかげです。少しでも早く夜ご飯の準備ができるように、「保育園のお迎えは任せて!」と毎日お迎えに行ってくれます。数十分帰る時間が違うだけですが、集中してご飯の準備ができ、寝るまでの時間を



有効活用できています。

自分は趣味のランニングやゴルフは我慢してくれているのに、私には「たまには一人でカフェでも行ったら?」「飲みに行っても大丈夫だよ」と声をかけてくれます。

そんなパパの子どもたちとの過ごし方は、バスや電車を使った近場のお出かけ! 乗り物が大好きな息子たちは、バスで図書館に行ったり、1・2駅だけ電車に乗って買い物をしたりするのが大好き。週末になると、「今度は電車でここに行こう!」「バスに乗りたくない」などと、男旅の計画を楽しそうに立てています。



3年間お弁当づくりを続けたパパ やる以上は楽しもう!

前田 浩さん 津市 子ども 18歳

少し前の話になりますが、娘が高校入学となりそれまでの学校給食からお弁当を持参しての登校となった春、それまで同居していた母親が仕事の都合で離れた都市へ転勤となり、私と娘だけの生活が始まりました。そこで、パパの「毎日のお弁当づくり」がスタートしました。

もう高校生ですから、時には自分でおかずなどを作ることもできましたが、部活動などで帰宅が遅いことも多く、結果としてほぼ3年間、主に私がお弁当づくりをすることになりました。毎日のお弁当づくりは結構大変なことで



したが、「やる以上は楽しみながら」かつ「料理の腕前を上げることにもつながる」と前向きに考えることで、継続することができました。

何はともあれ、親子(父子)の強い絆を構築することができた3年間でした。



毎日1時間休暇を取って 里帰り中、息子とふたり暮らし

内田 恭史さん 菟野町 子ども 5歳



ママが出産のための里帰りをしたときに、4歳になったばかりのお兄ちゃんと2カ月間ふたり暮らしをしました。



朝が得意でない息子を保育園に送るため職場の育児のための休暇制度を使い、毎日1時間休暇をとったので、息子をせかすことなく準備ができました。

ふたり暮らしは仕事

も家庭のことも少しずつ周囲の方に手伝ってもらうことでうまく過ごすことができました。

2カ月間のふたり暮らしは私と息子にとって大きな自信と絆となり、「できない」ではなく、「どうやったらできるか」を考える思考が身についたように思います。

子育ては一人ではがんばってするものではなく、周りの人たちの力を少しずつ借りることで、「楽」になるだけでなく、子育ての「楽しさ」をさらに感じるようになるということを実感しました。



パパが好きな音楽！ 娘と一緒に発表会に参加！

平岡 孝紀さん 伊勢市 子ども 5歳



私は3歳からピアノを習うなど、小さい頃から自分の両親から音楽にふれる機会があり、現在もバンドを組んで活動しています。

音楽を通じて見る世界も変わるし、音楽を通じていろんな出会いもありました。

仕事でも生活でも何か乗り越えないといけない壁に直面した時に、いつも助けてくれたのが音楽でした。

音楽には目に見えない力があると思っていて、その音楽の力を娘にも知ってほしいと今年から娘をピアノ教室に通わせました。

もちろん親の強制ではなく自らやりたいと

いう気持ちがありましたので、本人がやる気ならという前提でした。

そんな娘のピアノの発表会があり、私も伴奏で参加しました。

演奏は大成功に終わり大歓声。込み上げるものがあったと同時に娘への感謝の気持ちでいっぱいでした。



パパの料理 エピソード部門



小さな日々の 積み重ねが作った 「親父の味」

倉田 幸則さん 津市

子ども 27歳 推薦者 倉田 多万貴さん(妻)



共感
Point

★“親父の味”を作ったパパに称賛！

きっとその子も子どもができたら子どもに作るんだろうな〜！

ひと昔前の話になりますが、息子の中学、高校6年間のお弁当の卵焼きは、パパ担当でした。

く日もくる日もパパは卵を焼いていました。そのおかげで今でも息子は“親父のだし巻き食いてえー”と言います。

日々の積み重ねは小さくてもきちんと記憶に、思い出に残る大切なことなのだと改めて感じる一言です。

確かに2年目くらいからは絶品になってましたけど…



息子さんからメッセージ

父親と話すのは面倒くさかったり、つい反抗的になったりしてしまいがちですが、「卵焼き食べるう〜?!」と言われると、無意識に「うん、食べる!!」と素直に返事する自分がいます。父親の卵焼きは、《僕を魔法にかける料理》ですね(笑)





パパと子どものお手製！ 愛情いっぱいのお手製ケーキ

小林 慎さん 津市 **子ども** 1歳、2歳 **推薦者** 小林 愛さん(妻)



私(妻)の誕生日を、子どもと手作りケーキ
を作ってお祝いしてくれました。夫はお菓子
作り初心者です。前日の夜から、レンジの使い

方や生地が泡だての仕方を私に確認して
いました。途中、つまみ食いが止まらない娘に苦
戦しつつ、二人で楽
しそうにケーキを
作ってくれました。ど
んなお店のケーキ
よりも、うれしくてお
いしかったです。



共感
Point

★子どもと一緒に作っている
ところにキュンとしました！



パパのチャーハンはひと味ちがう!?

國分 雄一さん 亀山市 **子ども** 6歳、9歳、14歳 **推薦者** 國分 奈央さん(妻)

お父さんのチャーハンはお母さんより上手。
子どもたちが大好きなマヨネーズを使って
大人気。

ソーセージでタコさんや宇宙人を作って
チャーハンの中に隠すので、子どもたちはそ
れを探すのも楽しみにしています。



パワフルなパパの料理に元気もらってます！

宇佐美 正幸さん 桑名市 **子ども** 0歳9カ月 **推薦者** 宇佐美 紘奈さん(妻)

料理経験のまったくないパパですが、里帰
り後は進んで家事をしてくれます。

朝晩の料理は毎日作ってくれているので
すが、腕力のあるパパなのでキャベツを素手で
割り、肉を手でちぎり、熱々の鍋でも素手で移
動させています。

時々しめじの石づきごと鍋に入れちゃうよ
うな失敗もあるけどパパの料理は食材が大き
くて、とってもおいしくて、何よりパワーをもら
えます！

パパの料理のおかげで育児をがんばれま
す。いつもありがとう！

共感
Point
★まったく料理の
経験がなくても
その気持ち
がうれしい！



釣りを通して親子で食育

鬼寅 紘史さん 伊勢市 **子ども** 4歳、6歳、8歳 **推薦者** 鬼寅 裕美さん(妻)



親子で釣りに行き、釣った魚と一緒にさば
いて“魚のこと”“命のこと”も勉強しながら楽
しんでいます。

父と息子2人で並んで料理する姿がとても
ほほえましいです。

お皿に美しく盛る方法も指南してくれます。



趣味の釣りや魚料理を 子どもと一緒に♪

秋田 五百寿さん 津市 子ども 4歳 推薦者 妻



子どもが生まれる前にはよく釣りに行って
いましたが、生まれてからは封印していたパ
パ。子どもが4歳になり、余裕ができたため、
釣りへ行き、さばいて
煮つけやからあげにし
てくれます。

後片づけもバッチリ
で、助かっています。

料理をするときは、
譲り受けた亡き祖父の
包丁を使っています。



パパが作ってくれる 特製“親子丼”が心にしみます…

森多 悠介さん 津市 子ども 4歳、8歳 推薦者 森多 しほさん(妻)



私(ママ)が体調が悪くて寝込んだ時、
作ってくれる親子丼。

それしか作れないパパですが、
とっても助かるし何よりおいしい
親子丼です!



「仕事がんばれるのは 家族がいてこそ！」 社長が考えた イベントがステキ!

株式会社ファーストステップ 松本 圭介さん
推薦者 戸崎 裕一さん(部下)



共感
Point

☆部下のことをどれだけ
知っているかだけでなく、
その周りの家族や友人も
大切にしてくれる
社長の考えがすばらしい!
子育て世代だけでなく
独身女性など
社員全員のことを
キチンと考えている。



わが社は福利厚生の一環で飲み会・食事
会を中心とした社員交流のイベントを実施
していました。

しかし、今年から「社員同士の交流も大
事だが、その家族や友人も一緒に参加して
楽しんでほしい!」という松本社長の発案で
家族参加型のイベントを増設。

しかもちょっと工夫したのが「大人数を
集める」のではなく、「少人数のイベントを
複数回する」という方針変更。

これにより、「田植え体験」「工場見学」と
いった家族向けイベントや「ピュッフェ&日
帰り温泉」といった女性向け企画など、対象

者別にバリエーションが増え、個々のイベ
ントの満足度が上がりました。

社内では企画別に「イベント盛りあげ隊」
というチームを結成し、メンバーでワイワイ
話しながら少しでも参加者に喜んでもらえ
るよう工夫する姿も見られるようになりました。

「仕事をがんばることができるのは家族
や周囲の支えがあってこそ」と話す松本社
長は、どのイベントにも率先して参加し、誰
よりも楽しそうに盛り上げてくれます。この
姿勢こそ本当にイクボスだと思っています。



子どもと妻が大変な時に仕事を 代わってくれた上司に感謝!

株式会社百五銀行 渡邊 康人さん

推薦者 森下 俊紀さん(部下)



共感 Point

★思いやりの連鎖が続いていて
とてもステキなことだと思います!

明朝までに必ず仕上げなければならない仕事があり残業している時に、妻から子ども2人(8歳、2歳)の体調がすぐれないとの連絡がありました。

私が携わっている仕事は、個人固有の業務も多く、他の人が関わりづらい業務でしたが、渡邊さんに業務を引き受けていただきました。

渡邊さん自身も残業している中、不慣れな業務を引き受けていただいたことはありがたく、心を打たれました。

おかげで夜に子どもを病院に連れていくことができました。

改めて職場は目標達成に向かってチーム全体で取り組んでいることを感じました。

今後、渡邊さんのお子さまが体調がすぐれない場合は、私が引き受け、チーム内における業務の円滑な遂行に心がけていければと思います。



子育て中のママをずっと 支えてくれる理解者!

有限会社KBデザイン 久保 敏彦さん

推薦者 森松 千恵さん(部下)



共感 Point

★まだイクボスも浸透していない頃から
子育て世代のママに
理解をもって
接してくれる上司が
すばらしい!



上司である久保さんは、まだ「イクメン」も「イクボス」も聞きなれない約13年前の長女

の出産から私の子育てを理解してくれて、ずっと側で支えてくださっています。

パソコンを使う仕事をしているが、在宅での仕事を許可くださり、「仕事はやることをやれば、子どもに付き合っただけ」と夏休み等の長期休暇はほぼ、外での仕事は引き受けてくださっていますし、平日の授業参観や学校行事も『行っておいでー!』と嫌な顔されたことは一度もありません。

おかげさまで、会社も創立15年。未だ感謝に絶えません。



思いやりの連鎖で 会社の雰囲気を変えた上司!

万協製薬株式会社 大西 有さん

推薦者 服部 美穂さん(部下)



わが社にはダラソンという2カ月に1度開催される、マラソン大会のようなものがあります。会社の行事ですが、お子さんと遊びに来られる方、家族でいらっしゃる方もみえます。



会社の行事ですが、家族で楽しめる姿を見て素敵なイベントだなと改めて思いました。



まだ新婚の上司である大西さんですが、子育てをする女性も独身女性も多い職場の中で、どちらにも配慮してくれる素敵な上司です。私は、子育て中で、三重県に親戚がいない立場でとても苦しい状況ですが、彼が上司になってから、短時間勤務の罪悪感や帰りにくさが解消され、自分がこの職場で働いていてもいいのだという自己肯定感を上げてくれました。

次に彼に子どもができて、子育てが大変な時期になったら、絶対に助けよう!と思っています。この思いやりの連鎖を作り出してくれた

大西さんに感謝です。

大西さんを始めとして、職場のみんなが帰る時間になると、声をかけてくれるようになりました。大西さんだけでなく、他の同僚にも思いやりの連鎖が広がっており、それを他の人にも繋げていきたいと思える雰囲気作りもできました。



家族参加型の イベントを開催!

万協製薬株式会社 山川 慶人さん

推薦者 朝倉 莉子さん(同僚)





田畑 直也さん

息子が育てている豆苗。一日2回水変えて2日目ですぐ芽が生えた。嬉しそうにちよきちよきしてパンを出してチーズをのせて、その上に豆苗をちょこんと乗せて。お父ちゃんお母ちゃんいつも優しくしてくれてありがとう。なんて言いながらパンを差し出してくれて。嬉しいなあ〜 おいしいなあ〜といただきました... 幸せ。



三重県と
味の素(株)が
コラボ!



岩本 康さん

休日に娘たちと手巻き寿司をつくりました。娘たちはお寿司が大好きです。喜んで食べてくれました!



吉田 和樹さん

パパと食べる
すこいやん
すこいやん
すこいやーん
こぼしたやん
素晴らしき日常。



堀川 玄さん

息子はパパが作ってくれるちゅるちゅる(スパゲティー)が大好き! パパも息子が喜んでたくさん食べてくれるので、クリームソースにしてみたり、ナポリタンにしてみたり、どうやったらお野菜も食べてくれるかな? など、週末ごとにいろいろなスパゲティーにチャレンジしてくれています! 作るだけでなく、食べさせるところまでやってくれるのが、ママとしてはとってもありがたいです!



大喜多 俊哉さん

捕まえた魚を炭火で塩焼き〜! おいしすぎた♡ 楽しそうな2人。息子はパパと2人でキャンプ行きたいな〜って! 男キャンプそれもいいね!



小西 隆雄さん

息子はハンバーグをこねるときは必ず手伝ってくれます。パパもとても上達しました。



高田 泰志さん

パパとカレー作り。包丁ドキドキ!



仲井 浩一さん

子どもと飾り巻き寿司を巻くイベントで、できないと言いつつも1番上手に仕上げました。普段仕事で忙しくて遊べないけれど子どもたちがやりたい事には協力的です。この日もテキパキ子どもたちも見ながら一緒に作ってくれました。

五七五で詠む オレ流子育て

NEW

パパの子育て 川柳

エピソードと共に
ご応募いただいた
川柳の一部をご紹介します！



気が付けば
息子つつこみ
オレボケる
by ゆきや



生きがいは
妻と子どもの
笑顔です
by チャー

イクメンと
呼ばれるうちは
まだ未熟
by タケヲ

日曜出勤
足しがみつく
子が愛し
by コトヲト

子が笑い
妻も笑って
音楽しー！
by とん

ママが「ママがうっ」
いつか「ええぞ」
ママの「うっ」
by 楓・統パパ



食べぬなら
デザートなしや
ホトトギス
by 外食パトラー・ニッツ

やっと寝た
寝顔可愛く
起こしたい
by ケントパパ

朝6時
子のおしっこが
目覚ましに
by はのみ

がんばって
抱っこしても
ママ見てる
by まこり

帰ったら
プリキュア役に
エンドレス

ちよつども
息子といたくて
寝起き待ち
by 朝5時半起きの息子と
遊びたいパパ

キーン・
ねぼけま
おでむか

忙しい
けど娘には
時間あり
by かえちゃんマン

イクメンと
呼ぶのは違う
普通です

いつまでも
ととだいますきと
ねがうちち
by まこり

おむつ替え
すっきりしたら
またうんち

おとこめし
体重増加
幸せだ
by 15kg増系女子





問い合わせ

三重県子ども・福祉部 少子化対策課
TEL : 059-224-2404 FAX : 059-224-2270
Mail : shoshika@pref.mie.lg.jp

みえの育児男子プロジェクト [検索](#)

主催

三重県

協賛

伊賀の里 モクモク手づくりファーム・NEMU RESORT・
里創人^{リゾと}熊野倶楽部・青川峡キャンピングパーク

提携

味の素(株)

Special Thanks

ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえのエピソード募集の広報にあたって、サポーターとして次の団体にご協力いただきました。
(株)中部システムセンター・子育て応援プロジェクト☆バイン・(有)松林工業・チームせいせん・(株)マサグループ・
パバスマイル四日市・(株)日本開発研究所三重・住友電装(株)・(有)北山建築・NPO法人Mブリッジ・ミエメン・
子育て心理カウンセラーCLUB〜にこりん〜・日本政策金融公庫 津支店・(株)百五銀行・
生活協同組合コープみえ・万協製菓(株)・NPO法人マザーズライフサポーター